

○ 9月16日(土)調査結果の報告

天候:くもり時々晴れ 気温:32.8℃

	水温	水質(PH/COD)	透視度	網キラーで捕れた生き物
地点①	28.3℃	7.0/8	55.5cm	クロダハゼ4匹・アメリカザリガニ3匹・スジエビ3匹
地点②	27.2℃	7.0/8	66cm	クロダハゼ1匹
地点③	27.4℃	7.0/8	51.5cm	スジエビ46匹・エビノコバン多数
地点④				クロダハゼ2匹
地点⑤	27.3℃	7.0/8	61.5cm	スジエビ10匹・エビノコバン5匹

※地点4は、地形上沼水の採取が不可能なため、生き物のみの調査。

※水質調査は、「誰でもどこでもできる水質測定パックテスト」(共立理化学研究所監修)を使用。CODは低濃度対応のもの。

※透視度計は、高さ1mでケニス株式会社監修のものを使用。

-考察-

- ・気温・水温が先月より1~2℃低下した。先月に引き続き、条件付き特定外来生物アメリカザリガニの姿は少なかったが、寄生虫エビノコバンが付着しているスジエビが多数見受けられた。
- ・PHは生き物が暮らせる中性数値を保っている。先月と比較して透視度は高くなっているものの、水の汚れ具合を示すCODは、数日前までの雨と生き物の活動により濁りが生じていることから、先月同様高い数値となった。